

くじ番号によるくじの実施要領

入札において、落札候補者の中に同価格の入札をした者が複数いる場合、落札候補者の順位を決定するため実施するくじの方法は次のとおりとする。

1. 本手順書における定義

- ①くじ番号 入札書の「くじ番号」欄に入札者が記載した任意の3桁の数字。ただし、くじ番号欄に記載がない場合は、「999」をくじ番号とする。
- ②受付番号 入札を受付けた順に付ける番号。
- ③くじ整理番号 受付番号の若い順に0から昇順にくじ対象者に付ける番号。
- ④くじ対象者 落札候補者の中で同価格の入札をした者で、くじにより落札候補者の順位を決定すべき対象者。

2. くじの手順

- ①くじ対象者について、受付番号の若い順に0から昇順にくじ整理番号を付番する。
- ②全てのくじ対象者に係るくじ番号の総計（以下「くじ番号総計」という。）を求める。
- ③くじ番号総計をくじ対象者の数で除し、その余りを求める。
- ④上記③で求めた余りと一致するくじ整理番号のくじ対象者をくじ結果順位（当該くじ対象者の中での順位）第1位と決定する。
- ⑤次順位以降の決定は、まず、上記④のくじ結果順位第1位のくじ整理番号に1を加えたくじ整理番号の者を次順位者とし、さらに1を加えたくじ整理番号の者をその次の順位者とし、以降これを繰り返す。ただし、くじ整理番号に1を加えたくじ整理番号の者が存在しない場合は、0のくじ整理番号の者を次順位者とする。

<例>3社のくじ

くじ対象者	A社	B社	C社
(ア) くじ対象者数	3		
(イ) くじ整理番号（受付番号の昇順）	0	1	2
(ウ) 受付番号	3	5	7
(エ) くじ番号（入札書記載）	631	123	999
(オ) ウとエの総計÷くじ対象者数	1,753 ÷ 3		
(カ) オの余り	1		
(キ) くじ結果順位	3	1	2

3. 受付番号の公開

対象番号の基礎となる受付番号は、開札前に開札会場において公表する。